

特別支援教育関連ニュース

2017年12・2018年1月号 (VOL.2,NO.1)

日本作業療法士協会 制度対策部 障害保健福祉対策委員会 発達障害児支援班

12月の発行を予定していましたが、年を越してしまいました。遅まきながら、皆様今年もよろしくお願いいたします。本メールニュースは47委員会を通して選出いただいた特別支援教育に関する土会担当者にお送りしています。土会での情報共有にご活用ください。

● 学習指導要領の改訂について

すでにご存じの方もたくさんいらっしゃるかと思いますが、新しい学習指導要領が昨年2017年3月に公示され、小学校は2020年から、中学校が2021年、高校が2022年から順次実施されていきます。学習指導要領は10年ごとに改訂がなされ、その時代その時代の課題に合わせて、学校で行われる教育内容が検討されています。

特別支援教育において特に注目したい点は、特別支援学級や通級による指導における個別の指導計画等の全員作成が義務付けられたこと、各教科等における学習上の困難に応じた指導の工夫が明記されたことです。

個別の指導計画等は、特別支援学校においては全員作成となっていました。対象が特別支援学級や通級による指導まで広がりました。対象となる児童・生徒の数が飛躍的に増えることとなります。

学習上の困難に応じた指導の工夫も、教科ごとの具体的な方法が明記されています。障害種別の工夫ではなく、苦手さに応じて記載されているので、診断を受けていない児童・生徒に対しても活用される可能性があり、より多くの子どもたちの学びやすさにつながることを期待されます。

さらに詳しい情報は、文部科学省のホームページで入手することができます。今年度教育系の多くの雑誌で特集が組まれていますので、確認されると良いでしょう。また、小学校及び中学校新学習指導要領の本体及び各解説も2～3月に出版が予定されています。下記より詳細をご確認ください。

☞文部科学省ホームページ 学習指導要領「生きる力」

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/1384661.htm

● 「特別支援教育に関する人材育成研修の後方支援」企画の進捗状況について

特別支援教育関連ニュース No.1,2でお知らせしてきました「学校を理解して支援ができる作業療法士の育成研修会」の土会開催について、応募結果をお知らせいたします。

応募は以下の6土会からいただきました。

佐賀県、新潟県、宮城県、千葉県、兵庫県、静岡県

現在、平成30年度中に6土会すべてで実施できるよう、日程等の調整をしています。

次号発行は3月を予定しています。